

私が四国ドリームビズを立ち上げた理由

ワタシガ ショクドリームビズヲ タチアゲタワケ

聞いてください 私の本気の想い
足を引っばるのではなく手をつなぎ
互いの夢をつないでパワーになる

やさしくて力強い起業家ネットワークを香川から
「起業」という言葉に少しでも興味があるならばぜひ読んでみてください



四国ドリームビズ 代表：亀山 初美

<http://www.459dream.biz/>

私が四国ドリームビズを立ち上げた理由

ワタシガ ショクドリームビズヲ タチアゲタワケ

聞いてください、私の本気の想い。手をつなぎ、強くなりませんか？

四国ドリームビズ 代表：亀山 初美

友だちのご主人が亡くなった。

それも、自殺だった。

まだ若い。

起業したために、借金がふくらみ、それを苦にしての自殺だった。

1) 起業家の死

これは 2005 年に私の身のまわりで起きた悲しい出来事でした。

私にとっても大きなショックでした。起業の道を選んだ友人のご主人は、信頼していた人にだまされ、失意のまま明日を生きる気力を失い、あの世に逝く道を選んでしまったのです。

なんてさびしい死なのだろう、と思いました。残された家族のつらさだって、計り知れません。

夫を失った妻…友人はつぶやきました。

「せめて、ほかに相談できる仲間がいれば、こんなことにならなかったのに」

彼は、ひととのコミュニケーションが苦手な人でした。

今は、インターネットが広がり、互いの顔を見ない人間関係が増えています。

彼は、ネット上の相談サイトで自分の苦境について相談を投げかけていたようです。

しかし、返事はなかった。

(彼は気づかなかったようですが、そのサイトは、あまり機能していなかったのです)

彼が、ひとこと私に相談してしてくれたなら。

誰かを紹介できたかもしれない。

何らかの対策を一緒に探せたかもしれない。

専門家を訪ねることもできただろう。

そのホームページは、開店休業状態なのだと教えることもできた…。

友人の涙ながらの言葉が私の心から消えませんでした。

「ひとりで起業したひとが、苦しいときや困ったときに、ちゃんと相談にのってもらえる場所は、ないの？」

2) 仲間がいたなら

彼にもっと知識があれば。

親身に相談にのってくれる仲間がいれば。

そんな仲間…人間関係をふだんから築けていたなら。

きっと死なずにすんだ。

私は、そう思う。

死ぬほどつらかった人の気持ちがそう簡単にわかるものか、と言われてしまえば返す言葉はないが、しかしやはり。

ひとりでも仲間がいれば。

起業という状況を理解してくれる友がいれば。

過去に同じ窮地を乗り越えた仲間に助言をもらえたら。

話を聞いてくれるひとがいるだけでも、少しは楽になれたはずだ、と思えてしまう。

私もそうだけど、ひとりでできることはそんなに多くはない。

パワーも、知識も、知恵も、アイデアも、励ましも、なぐさめも、ひとりより、二人。二人より三人。

3) ひとり起業

数人で会社を興すのではなく、**個人で独立、開業する「ひとり起業」**が増えている。何ごとともそうであるように、「ひとり起業」にもメリット（良い点）があり、そしてデメリット（悪い点）がある。

デメリットのいちばんは、**ひとりで自分の事業の全ての苦勞を抱え込んでしまうことだ。**

二人、三人と仲間がいれば、たとえ障害が現れても、それは乗り越えていける高さの壁なのに、ひとりであるがために、その障害がすべての活路も退路も断ち切ってしまったように見え、道が見えなくなってしまうのだ。

私は恵まれている。

新しい友をつくるのが苦にならない。

やはり最初はドキドキするが、自ら話しかけて知り合っていくことができる。

それができるから、何かをしようと思ったとき、話を聞いてくれる仲間がたくさんいる。

仲間は、私にわからないことやできないことを、ひよいとやってのけてくれたり、

「これは、こうすればいいんだよ」と、いとも簡単に出口を示してくれる。

だから、私はすごく「楽」に進んでいける。

でも、友人のご主人は、仲間づくりが苦手だった。

そう、**最初からどんどん仲間をつくっていける人ばかりではない。**そういう人は無意識のうちに騙されないのか？損しないのか？という防衛戦を張ってしまう。

会社や学校という枠組みもないままに、お互い知らない同士の立場から仲間を見つけ人間関係を構築していくのは、たいへんなことなのだ。

今の私に出来ること…。

4) 二度とこんなさびしい死を選ばせない

こうして私は四国ドリームビズを立ち上げ、始動させようと思いました。

何か新しいことを始めようとしたとき、

誰かが身近にいて、話を聞いてくれたり、相談に乗ってくれること。

身近にそんな環境があること。

ホッと出来て、

安心できて、

やるぞ！と元気をもらえて。

そういう場所があれば、「ひとり起業」をする人もした人も、これからめざす人も、もっと安心して進んでいけるとおもいませんか？

あなたは今どんなことで困っていますか？

困っているのは、

悩んでいるのは、

自分だけじゃないと知ってほしいのです。

一度や二度の失敗も大丈夫。

このやり方ではダメなんだとわかったことこそ、成果です。

話してみれば、「それは、こうしたらよかったんだよ」と教えてくれる仲間がいるでしょう。

「ひとり起業」の成功には、仲間づくりが不可欠です。

ひとりでは解決できない謎が、仲間がいれば、あっけないほど簡単にひもとけてしまうことも少なくありません。

あなたが苦手な作業が、他の人の得意分野だったりします。

そんなとき、互いに助け合えばいいのです。

ひとりでは三日かかってしまうことが、仲間と一緒になら2時間でできてしまう、そんなこともあります。時間をすり減らし、心をすり減らし、ひとりで苦しまないでほしい。

足を引っ張り合うのではなく、手をつなぐ。

香川で「何かやろう！」と思ったひとが、助け合い、学び合い、励まし合い、高め合える、そ

んなネットワークづくりが、私の役割。

私、亀山初美は、こんな気持ちを抱いて、香川に「起業したい人のネットワーク」をつくろうとしています。「四国」と銘打ったのは、香川に始まり、愛媛でも、高知でも、徳島でも、同じ気持ちの人たちが手を取り合えたら、という希望をこめたからです。

しかし、これも私ひとりではとうてい「パワーのあるネットワーク」にはなり得ません。ひとりでは出来ないのです。だから、この気持ちをひとりでも多くの人に伝え、仲間を増やそうと、2005年12月から、「人と会う」ことを始めました。人に会い、この想いを伝えよう。ひとりでも多くの共感しあえる人を探そう。

2006年2月2日現在、103人に会いました。

2006年4月1日までに200人に会いたいと思っています。

(あなたの身のまわりに起業したい人がいたら、紹介していただけませんか?)

5) 起業が「ブーム」ではいけない

働き方が多様化し、選択肢が増えました。

起業は、生きるためのひとつのスタイルです。

人は、生活の糧（かて）を得、社会に役立ち、やりがいや喜びを感じるために、働きます。起業は、お金儲けゲームではありません。「生き方、働き方」のひとつなのです。

会社員になれば先輩や同僚がいて相談したり学んだりできる。

「ひとり起業家」には、その環境がないから、私がつくる。

たくさんの生き方の選択肢のなかで、

「起業」を選びチャレンジするひとが、地に足をつけ事業を成功させるためのインフラ（土台）、それが人間関係であり、仲間だと信じます。

とくに、地域の仲間は大切です。

本当に困ったり苦しいときには、「待ったなしで人のぬくもりに触れる」ことが必要だから。

私がお会いに行って、はじめてこのお話をしたら、唐突に感じるかもしれません。

亀山ってどんなヤツなんだろう？ あんなこと言ってたけど、表裏はないのかな？

自分だけ儲けようと思って何かたくらんでるんじゃないだろうか？などといぶかしく思われるかもしれません。

そのときは、私の活動を日々ブログに書いていますから、読んでみてください。私をもっと知ってください。

<http://www.459dream.biz/>

<http://blog.459dream.lolipop.jp/>

そして、もう一度会ってやろうと思ったなら、ご連絡ください。いつでも、お待ちしております。

kame@459dream.biz

（↑この「私が四国ドリームビズを立ち上げた理由」のご感想もお送りくださいませんか？）

めざすは、香川発やさしくて力強いネットワーク。足を引っばるのではなく手をつなぎ夢をつなぐ。あなたも私たちの仲間になりませんか。

▼ 亀山 初美プロフィール

昭和40年3月 京都生まれ 丸亀市在住

略歴

- ・ 起業セミナーや在宅ワークセミナーにて学びました
- ・ インターネット接続やパソコンのメンテナンスが得意です
- ・ 人と会い、人と知り合っていくのが好きです
- ・ ホテルウーマンをしていました
- ・ フットワーク軽いです

起業セミナーや講座で学んでいる最中、知人の死という出来事に会い、それをきっかけに香川の起業家ネットワークをつくらうと、四国ドリームビズを立ち上げる。主婦（二児の母）。



四国ドリームビズ <http://www.459dream.biz/> 亀山初美（HATSUMI KAMEYAMA）

〒763-0084 香川県丸亀市飯野町

Eメール kame@459dream.biz